

令和4年度 薩摩川内市立可愛小学校 グランドデザイン

【創立72周年】

児童数	令和4年度 670名 平成10年度 802名 平成元年度 1039名
学級数	27学級(含特6)
職員数	46名 県費 37名 (加配2) 市費P雇用等 9名

学校教育目標
確かな学力と思いやりの心を持った、心身ともにたくましい子どもを育てる

【校訓】
かしこく やさしく たくましく
【特色ある学校づくり】
学びと感動と汗の学校

校区の概況
薩摩川内市街地の中心を流れている川内川の北側に位置し、国道3号線や267号線に沿って市街地が開けている。校区には、中央公民館や歴史資料館等があり、市の文教地域となっている。また、可愛山陵や新田神社、薩摩国分寺跡等の歴史的環境にも恵まれている。

目指す学校像

- 楽しい学校
・ 子どもが意欲的に活動し、明るく活気にあふれる学校
- 学びの多い学校
・ 社会性や基礎学力を身に付けさせる学校
- 美しい学校
・ 教育環境が整備され、花の咲き誇るきれいな学校
- 開かれた学校
・ 保護者や地域住民の期待に応え、信頼される学校

目指す子ども像

- かしこい子
・ 話を聞ける、善悪の区別、基礎学力、読書
- やさしい子
・ 素直、挨拶、正しい言葉、助け合う
- たくましい子
・ 規則正しい生活、体力、やり抜く、掃除・後始末

目指す教師像

- 子どもを思う愛と信と誠のある教師
- 課題を持ち、絶えず研修に励み指導力のある教師
- 健康で、率先垂範し、親和・協力できる教師
- 人間性豊かで、児童・保護者・地域住民から信頼される教師

学校経営方針

- (1) 生涯学習の観点に立ち、教育課程の完全実施とともに、教育課題である基礎学力の定着、生徒指導の充実、小中一貫教育の推進に力を入れ、児童一人一人が楽しく、安心・安全に学校生活を送れるよう努める。
- (2) 感動する心や夢を育み、豊かな情操と広い視野を養うために体験活動の充実を図るなど、特色ある学校づくりに努める。
- (3) 個々の違いを認め、他を思いやる心の育成を通して、人権に対する理解と認識を深め、差別や偏見のない人権尊重の精神の育成に努める。
- (4) 温かさと厳しさのもとに、児童一人一人を大切に、児童の持つ良さ(個性や能力)を伸ばす教育の推進に努める。
- (5) コロナ禍に対応しつつ、健康の保持増進及び体力・運動能力の向上を図るなど、健康で安全な生活を送るために必要な資質や能力の育成に努める。
- (6) 「環境は人をつくる」という考えに立ち、師弟同行・率先垂範のもとに季節感のある美しい学校環境づくりに努める。
- (7) 郷土を知り、郷土を愛する児童の育成とともに、家庭・地域との連携に努め、開かれた学校づくりを進める。
- (8) 地域とともにある学校づくりを目指し、コミュニティスクールを推進する。
- (9) コロナ禍の対応を含めた、ギガスクール構想の充実を図る。

重点目標	(1) 基本的な生活習慣と確かな基礎学力が身に付いた子どもを育てる。	(2) 思いやりの心を持ち、健康でたくましく最後までやり抜く子どもを育てる。	(3) 小中一貫教育を推進し、ふるさとに誇りを持つ子どもを育てる。
具体策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的学習習慣の定着 ○ 個に応じた指導の充実 ○ 基礎的・基本的な知識技能の習得 ○ 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業、指導法の改善・充実 ○ 家庭学習の充実 ○ 読書指導の充実 ○ 特別支援教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全校指導態勢での早期発見・早期対応の生徒指導 ○ 「心の居場所」のある学級経営 ○ 基本的な生活習慣の定着 ○ 心の教育・人権教育の推進 ○ 保健・安全指導の充実 ○ 体力・運動能力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3校(亀山小・育英小・川内北中)と連携した教育活動の推進(研究公開に向けた取組の充実) ○ 地域人材等の積極的活用 ○ 地域における体験活動の充実 ○ 地域や家庭との連携、積極的な情報発信

学級経営の充実

- 心の居場所のある学級づくり
- 一人一人を生かす設営や教育相談活動の充実

研究テーマ
「深い学び」が育つ国語科学習
～「わかる・できる」を子供が実感する魅力ある授業づくり～